

令和6年度 第2回 小松島市立学校再編準備会議 会議録【要旨】

1. 日 時：令和6年12月19日（木）午後1時30分～午後2時47分まで
2. 場 所：小松島市教育委員会1階会議室
3. 参 加 者：【委員】垣内正治委員、吉原稔祐委員、西山伸二委員、水本徳子委員、
稲田米昭委員、福永輝美委員、井内健人委員、葛上秀文委員、
小川宏樹委員、坂口敏司委員
【傍聴者】 5名
4. 事 務 局：小野寺教育長、勢井副教育長、高瀬教育次長、西嶋教育政策課長、
山下学校課長、大田同主幹、牛田同主幹、森井同課長補佐、
中田教育政策課学校再編推進室次長、近藤同係長
5. 概 要：1 開会
2 教育長あいさつ
3 議事
 (1) 報告
 (2) (仮称)新小松島小学校の校名選定について
 (3) 服装について
4 その他
5 閉会
6. 議事経過： 次頁以降に掲載

【議事経過】

1. 開 会

○西嶋教育政策課長

定刻になりましたので、只今より、「令和6年度 第2回 小松島市立学校再編準備会議」を開催させていただきます。

委員の皆様、本日は大変お忙しい中、ご出席いただきまして、ありがとうございます。
本日、司会を務めさせていただきます、教育政策課の西嶋と申します。

まずはじめに、本会議の開催要件についてであります。この準備会議は16名の委員で構成されており、本日は過半数以上となる10名の方に出席いただいておりますので、「小松島市立学校再編準備会議設置要綱」第6条第3項に規定されております要件を満たし、会議が成立しておりますことを報告いたします。

なお、本会議においては議事録を作成する都合上、会議内容の録音、記録用の写真撮影をさせていただくことをご了承くださいますようお願いいたします。

また、委員の皆様のお名前、議事録、会議資料、会議の様子、進捗状況等をこれまで同様、市ホームページなどで公開し、市民の皆様に周知していきたいと考えておりますので、これにつきましても、ご了承いただきたいと思っております。

次に、資料の確認をさせていただきます。

【資料の確認】

以上、お手元がない資料がございましたら、事務局にお申し付けください。

委員の皆様、よろしいでしょうか。

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

次第の2つ目といたしまして、小野寺教育長からごあいさつを申し上げます。

2. 教育長あいさつ

○小野寺教育長

皆様、こんにちは。委員の皆様方には第2回目の学校再編準備会議にご出席を賜り、誠にありがとうございます。

令和9年の開校まで、あと実質2年と3か月でございます。来年度には設計も進み、工事もスタートしていく運びとなっております。スムーズな開校が迎えられるよう、本準備会議でも、ご審議を進めていただけたらと思います。

南中学校の開校のときにも同様の準備会議を持ちまして、進めてまいりました。

委員会としては、そのときのノウハウを生かしながら進めているつもりでございます。

しかし、今回、小学校と中学校の校種の違い、それと複数校を一つにまとめる部分、それと、今頭を悩ませているのですが、工事期間中に、同時に子どもたちの教育を担保

していかなければならない。こういうふうな部分で悩ましいというか、たくさんの課題があることを認識しております。

各専門部会の方でご協議いただいて、その協議していただいた内容をこの準備会議に上げていくという形にはなっているのですが、今年に関しては、以前に比べて、決定というか、この方向性でいくということを決めていかなければならない状況です。

ただ、意見を聞いていると、子どもや保護者や市民の皆様のご意見は多種多様でございます。これを一本に集約するというのは、中々難しいことです。

しかし、決定をしていかななくてはならない。

委員の皆様には、それぞれの知見を活かしていただいて、あくまで総合的な見地で方向性をお示しいただけたらありがたいと思います。

難し気に話をしましたが、とどのつまりは、新しい学校で笑顔で子どもたちが過ごせること。これは全ての人の願いであります。その方向性を見出せるよう、ご協議の方をお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。よろしく申し上げます。

3. 議 事

○西嶋教育政策課長

それでは、ここからの議事の進行につきましては、本会議の会長であります、小川会長にお願いしたいと思っております。小川会長、よろしく申し上げます。

○小川会長

それでは、次第の3番目、議事に入ります。

まず、「(1) 報告」を事務局から説明をお願いします。

○牛田学校課主幹

「(1) 報告」(資料1及び資料2)を説明

※ 総務部会で決定した校名、校章、校歌、体操服決定までの流れについて報告

○小川会長

只今、事務局から説明がありましたが、この件に関しまして委員の皆様からご質問はございませんか。

○委員一同

特になし。

○小川会長

報告ということで、今後の全体の流れを説明いただきました。

続きまして、「(2) (仮称)新小松島小学校の校名選定について」総務部会の部長でもある吉原副会長から説明をお願いします。

○吉原副会長

「(2) (仮称)新小松島小学校の校名選定について」(資料3)を説明

○小川会長

ありがとうございました。只今、丁寧にご説明いただいたので、総務部会の経緯なんかも分かりやすかったかと思います。それぞれの校名のご意見というよりは、総務部会の議論の中での質問等がありましたらお願いします。

○吉原副会長

補足説明ですが、資料3の校名案は、総務部会の委員から5候補選んでいただいたうちの上位6点になります。

○小川会長

はい、ありがとうございます。

これから選定に移りたいと思います。

選定の方法ですが、まずそれぞれの①から⑥の候補の中から、選定の観点を基に応募理由や総務部会の意見を参考にしながら、どのカテゴリーの校名が望ましいのか、無記名で投票を行いたいと思います。お一人につき2つ以内で投票していただきたいと思います。その後、票数の多かった2つないし3つを最終の候補として選定いたします。

この方法でいかがでしょうか。

○委員一同

異議なし。

○小川会長

はい、それでは投票に移ります。時間をとりますのでお一人2点以内で選定してください。事務局、用紙の配布をお願いします。記入は①～⑥の数字をご記入ください。記入が終わりましたら事務局が回収いたします。

～～～ 投票、開票、集計 ～～～

○小川会長

委員の皆様のお手元に投票集計結果が配布されました。

投票の結果を申し上げます。①番のカテゴリーが4票、②番のカテゴリーが6票、③番のカテゴリーが3票、④のカテゴリーが1票、⑤のカテゴリーが1票、⑥が2票ということです。

その結果、得票の多い順に②のカテゴリー（表記：こまつしま小学校、小松島小学校）、①のカテゴリー（表記：はなみずき小学校、花みずき小学校、花水木小学校、小松島花みずき小学校）、③のカテゴリー（表記：中央小学校、小松島中央小学校）、この3つが上位となりましたので、この3つを準備会議の案とさせていただきます。これでよろしいでしょうか。

○委員一同

異議なし。

○小川会長

はい、ありがとうございます。

選定した①、②、③の候補の中には、それぞれ色々な表記がありますが、校名の中に平仮名が入るのがいいのか、あるいは“小松島”が入った表記がいいのか、今後、校名を決定していく上でこの2つの点についてご意見をお願いいたします。いかがでしょうか。

○坂口委員

例えば①のはなみずき（花みずき、花水木）が付く小学校ですが、“小松島”というのは外せないの、頭に小松島と付く「小松島花みずき小学校」というのが分かりやすいと思います。

また②の「こまつしま（小松島）小学校」については、今、（現）小松島小学校があるので他の校区の方たちがどう思うかどうかを考えると、平仮名がいいのではないかという感覚を覚えました。

○井内委員

私は、「こまつしま（小松島）小学校」がいいと思いました。どなたかが書いているように、一番古い小学校でもあるし、あと、長いとはいえ、もし①番が選ばれるとしても、

「小松島花みずき小学校」、③が選ばれるとしても「小松島中央小学校」と“小松島”は外せないと思いました。

○西山委員

今、現在ということもあるのですが、大事なことは50年100年先から見たときにどうかという視点だと思うので、今どうかということではなく、未来から見て本当にそれが子どもたちが誇りを持ったりだとかという視点で、最後、教育委員会で決定されるときは考えるのも一つかなと思います。

○井内委員

何度も言いますが、“小松島”は外せないというのは強くあります。

○小川会長

はい、そうしましたら改めて、②、①、③の3つのカテゴリーを準備会議の案とさせていただきます。その後、ご意見いただきました内容を参考に、最終的には教育委員会で決めていただければと思います。

はい、そうしましたら次の議事に移りたいと思います。「(3) 服装について」を事務局から説明をお願いします。

○牛田学校課主幹

「(3) 服装について」(資料4及び資料5)を説明

○小川会長

引き続き、吉原副会長より総務部会の協議についてご報告ください。

○吉原副会長

「(3) 服装について」(資料4及び資料5)を説明

○小川会長

只今、事務局と吉原副会長より説明がありましたが、この新小学校の服装についてこの方向性でいかがでしょうか。ご意見をお願いいたします。

○垣内委員

標準服と制服の違いですが、私の認識としては制服イコール標準服だったので、少し

理解に苦しみました。

今それぞれの学校で着ている制服（標準服）をそのまま使っていいということですね。

要は、新しい学校が始まって、基本は標準服ですよと、その代わり、他の学校のものを着てもいいという認識ですか。

○吉原副会長

はい。

○垣内委員

分かりました。

○井内委員

標準服というのは、今それぞれの学校で着ているものとは違うものを新小学校の新入生から着るといことですか。

○吉原副会長

標準服を作るだけで、選択は自由です。今着てるものを当然使ってもいいし、私服でもいいです。

○井内委員

今の各小学校で着ているものも標準服ですか。

○吉原副会長

標準服となっていますが、実態は制服として、強制力はないですが、ほぼ全員着ているので制服と。

○井内委員

極端な話、南小松島小学校で着ている制服（標準服）、あれに似たような制服（標準服）を着ていても構わないということですか。

○吉原副会長

標準服はそれを推奨するものですから、実は何を着ていても構わないです。制服になったら強制力が働きます。

○垣内委員

今現状だったら、南校しか制服はないのですね。

○吉原副会長

南校は標準服です。市内全部標準服です。

ただし、小松島市民の方や保護者の方々は、標準服イコール制服という認識です。

今回、徳島市の中学校の方でも標準服を導入する記事が出ていましたが、標準服と制服の違いは何かというと、これですよ、これを着てくださいと決めたら制服になります。

○小川会長

他、いかがでしょうか。

○葛上委員

子どもたちの考えという観点も取り入れていただきながら、標準服を導入するという事はよかったのかなと思います。

これから学校の規模が小さくなっていく中で、当初は制服もある程度数がないとということでも議論になっていたこともありますので、新しい学校だけでなく、徳島市じゃないですけど市内全体としての標準服も今後考えていく必要があるのかなと思います。あるいは行事など、節目節目ということであれば、レンタルとかも含めて色々な選択肢、買わなくてもいいと。経済的、効率的なことも今後考えていく必要があると思います。卒業式も羽織袴をレンタルということもできますので、今後は工夫できるのかなと。

一方で、必要なら子どもたちに標準服を買っていただく。その節目節目でいいのなら別の選択肢ということもあっていい。子どもたち自身が考え、判断していく事の力をつけていくきっかけになればと思います。小松島市の新しい学校だけでなく市内の他の学校にも普及していくように、市内全体で子どもたちと一緒に考えていただけたらと思います。

○小川会長

ありがとうございます。

今のご意見の中で、節目節目というと、入学式や卒業式かと思います。総務部会の中で「着用を義務付けない標準服」ということで、標準服なので私服で登校する子もいる中で、式典の中ではどのようにしていくのでしょうか。学校が始まってから校長先生や職員会議で決めていくものなのでしょうか。

○吉原副会長

今ご心配されている点は、総務部会の中でも出てきました。徳島市内には私服の学校がありますが、式のときには、式にふさわしい服装で来なさいという学校もあれば、義務付けていない学校もあります。その方針をどうするのか、今後の会で具体的に決めていかななくてはならないと思っております。たちまち開校のときの入学式はどうするのかという意見も出ました。それはご心配されているとおりです。それに対しては準備会議等で協議し、ある程度の方向性を定め、保護者の不安感を払拭しなくてはならないと考えています。子どもたちの目線に立って考えていきたいと思っております。

○牛田学校課主幹

先ほど式の服装についてご意見がありましたが、おそらく学校の運用方針になってこようかと思っておりますので、学校を運用する中でどうあるべきかについて考えていかなければなりません。学校によって卒業式等々という話が出ておりましたが、羽織袴を禁止にしているところもありますし、良しとしているところもあります。中学校の制服を禁止というところもあります。OKのところもある。それぞれ学校によって様々ですので、そちらも参考にしながら、子どもたちの動向も確認しながら運用で対応していけばいいのかなと思っております。

○小川会長

はい、ありがとうございます。式典のときどうすればいいのかということも、今後の運用で決めていただけたらと思っております。

○稲田委員

服装に関することは悩ましい問題だと思っております。私は高齢で古い考えですので、標準服で統一したらいいのかなと思っております。

子どもたちのアンケートも見させていただきましたが、もし私が親としてなら、標準服でもなんでも結構ですよと言われれば、うちの子どもはどうしようかと悩むと思えます。あの子の家はどうするのかと。強制はしませんが、標準服を主体的として、あとは自由で私服でもなんでも結構ですよ。標準服がふさわしいとかいう、目安とかか指針を定め、あとは保護者で選んでくださいというのがいいのかなと思っております。標準服でも私服でも自由と言われますと、親なら悩むと思えます。基本的には標準服ですが、私服も結構ですよと言ってくれた方がありがたいと思っております。

○小川会長

その他、いかがでしょうか。

○葛上委員

それも含めて、子どもたち同士が議論していきながら、クラスとか違う学年とかで考え、自分たちで決めていくという形。それが決まったときに経済的な負担が少なるような形で、先ほど言ったレンタルとかを含め考える。小学生ですので考える力はまだまだというところはあると思いますが、一個一個考えていく、決断していくという積み重ねが子どもたちの成長にとって不可欠なのかと思っておりますので、ご心配の点は十分分かりますが、これからの教育を考えていくにはそういう力も養っていかなくてはならない、教育のチャンスと捉えてやっていくのも大切だと思います。

○小川会長

はい、よろしいでしょうか。

続きまして、これから採用していく標準服について事務局から説明をお願いいたします。

○牛田学校課主幹

「(3) 服装について」(資料4)の標準服の仕様(案)を説明

○小川会長

只今の説明について、質問、ご意見等がありましたらお願いします。

○水本委員

質問です。子どもが大きくなって久しいので忘れたのですが、子どもの場合は、男女の差、ボタンの方向は一緒ですか。

○牛田学校課主幹

合わせのことでしょうか。

○水本委員

そうです。

○牛田学校課主幹

合わせは、逆になったりしています。おそらく標準服を買ってボタンを付け替えたり

するときに、右前、左前みたいな形にしています。

○水本委員

しているということは、男の子は左の方で合わすとか。今は同じ方向でやっているのでしょうか。

○牛田学校課主幹

統一されているかということですか。

○水本委員

男女の区別がなく、ジェンダーレスかということです。

○牛田学校課主幹

そういったことの規定はしておりません。

○水本委員

学校はしていないと。そしたらダブルの場合、右とじでも左とじでもできるのでしょうか。

○牛田学校課主幹

できます。

○水本委員

できるんですね。ありがとうございます。

あともう一つ、松中で使っているものとよく似ていますが、松中のは違うのですか。

○西山委員

よくは似ているような気はしますが…。

○水本委員

そのまま松中に着ていたり。

○小川会長

松中は制服ですか。

○吉原副会長
制服です。

○水本委員
女子の場合、色から形から何まで似ていますね。

○西山委員

本校の場合は、女子の場合、スラックスを履いている生徒は過去にもいます。ジェンダーレスにはある程度対応しているのですが、例えば極端な話、男子でスカートを履きたいという子がいたときの対応についてはできていないのが現状です。

徳島市の制服が変わることによって、中学校もいずれは変わらざるを得ない日がやってくるだろうと。そのときにはジェンダーレスのことが言われるので、今がどうこうではなく、未来から見てそれがどうなのかという視点で、ジェンダーレスの視点に切り替えるチャンスだと思います。当然、変化の時には色々な摩擦や壁があるが、それをクリアしないと未来が困ると思います。キーはジェンダーレスということ。そして多様な着こなしができて、男子もスカートを履ける、そういう想定をして標準服を考えていく必要があるのかなと思います。

徳島市も統一することで安く作れると聞いています。今回、新小学校がすることによって他の小学校もいずれは波及してくれば、経済的にもいいと思います。制服のリサイクルバザーなんかをPTAの運動会とかにできればいいとも思います。SDGsの視点などを盛り込んだ形で進めていただけたらと思います。

○小川会長

はい。今回資料4の中で、「シングルタイプ、ダブルタイプどちらも標準服にする。」とありあますが、下の仕様は現時点でどのようになっていくのでしょうか。

○牛田学校課主幹

どちらも必要であれば購入していただいても構いません。
当然、男の子がスカートを買って履いてもいいです。

○小川会長

標準服の仕様についてですが、その他、質問いかがでしょうか。

標準服というと、子どもが着ているのを私自身も制服、制服と呼んでいて、子どもは

そういえば標準服と呼んでいるなど、改めて思いました。

はい、ありがとうございます。

それでは、「着用を義務付けない標準服を導入する。」ということで、式典のときなどは、学校が始まった後の運用で決めると。また、標準服を購入する方の仕様については、シングル、ダブルどちらもよいと。下のズボン、スカートについてもどちらでもよいという流れでいきたいと思います。

4. その他

○小川会長

続きまして、次第の4番目、「その他」を事務局から説明をお願いします。

○近藤教育政策課学校再編推進室係長

今後のスケジュールとして1点、報告させていただきます。

次回の準備会議の開催時期ですが、現在のところ来年度を予定しております。

正式な日程等が決まりましたら、事務局から案内文書を送付させていただきますので、引き続き、どうぞよろしく願いいたします。以上です。

○小川会長

はい、ありがとうございます。予定されていた議題は以上ですので、進行を事務局にお返しします。

5. 閉 会

○西嶋教育政策課長

小川会長、委員の皆様、本日はお忙しい中、長時間にわたり、熱心なご審議を賜り、誠にありがとうございました。それぞれの課題解決等に向け、今後ともどうぞよろしく願いいたします。

以上をもちまして、「令和6年度 第2回 小松島市立学校再編準備会議」を終了させていただきます。

委員の皆様、本日はありがとうございました。